

私たちの図書館の活用法

栄養学科 3年

菊池 日和 | 林下 凛

KIKUCHI HIYORI

HAYASHISHITA RIN



皆さんは図書館を日常的に利用していますか？また、図書館を利用したいと思っていますか？ここでは私たちがどのように図書館を利用しているか紹介します。

図書館は本を読むための場所だと思っていたが、ある日、定期試験の勉強のために足を踏み入れたら図書館には様々な活用法があることに気付きました。

図書館で勉強するメリットとして、周囲の人達に感化され、集中して勉強することができます。また、国家試験の過去問題集も置かれているため、それを利用して復習に活かすことができます。栄養学科の場合は、ある教科の定期試験で国家試験の過去問題集から出題されることもあります。約7年分の過去問題集を見たことがあるので復習には最適です。

皆さんは図書館では無言で勉強しなければならない、そう思っていませんか？本学の図書館にはグループ学習室が設置されており、友達と話しながら勉強することもできます。グループ学習室にはホワイトボードが設置されているため、学習内容のアウトプットやグループで話し合い等を

する際のまとめに役立ちます。

さらに、実験のレポートの参考文献として図書館の資料を利用したこともあります。栄養学科の実験では得られた実験結果と基準値を比較し、考察します。その際に基準値が教科書に掲載されていないということがありました。基本的にレポートを書く際にはインターネットの情報は鵜呑みにせず、専門書や学術論文を使用した方がより確実な物になります。そのため、レポートを書く際には図書館の資料は大いに役に立つと思います。

最後に図書館を使用する1番のメリットは、頑張っている人が周りにたくさんいることです。例えば、定期試験の勉強、論文作成、国家試験の勉強など、様々な面で努力している人たちがいるので、刺激を受け目標に向かって取り組むことが出来ると思います。

図書館には様々な活用法があり、その活用の仕方方も十人十色です。自分に適した利用法で図書館を利用してみてはいかがでしょうか。図書館を使用することで知らないメリットが見つかるかもしれません。